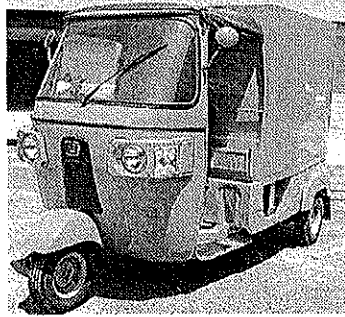


3輪EV 10月発売

エレクトライク、1人乗り



車体はインド製、100万円台で

ベンチャー企業の日本エレクトライク「II写真IIをレクトライク(川崎市、松波登社長)は1人乗りの三輪電気自動車(EV)「エテリー」とモーターを載せ、

1回の充電で約40キロの走行が可能。主に宅配便や郵便配達などの業務用に販売する。価格は「100万円台半ば」(松波社長)となる見通しだ。

7月から受注を始め、初年度10台、2013年度に100台の販売を目指す。運搬できる貨物は150キロ程度まで。普通免許で運転できる。インドの大手二輪車メーカー、バジャジオート製の三輪車を輸入してエンジンなどを外し、電気自動車に改造する。後輪のモーターを別々に電子制御して走行安定性も高める。松波社長は「普及を促すため、できるだけ早期に100万円以下の価格を実現したい」という。